

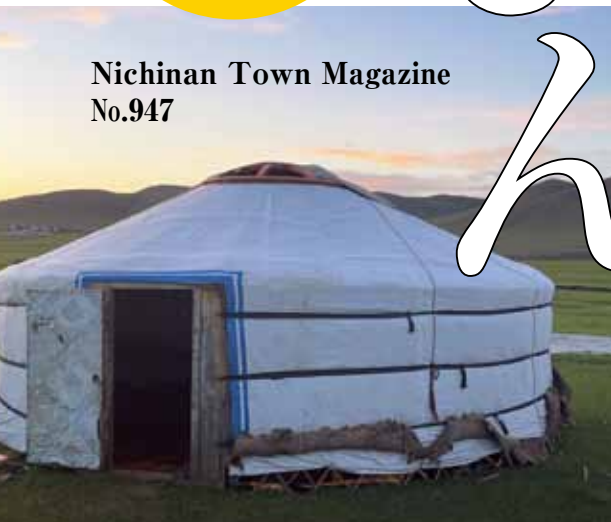
にちなん

広報

2023

10

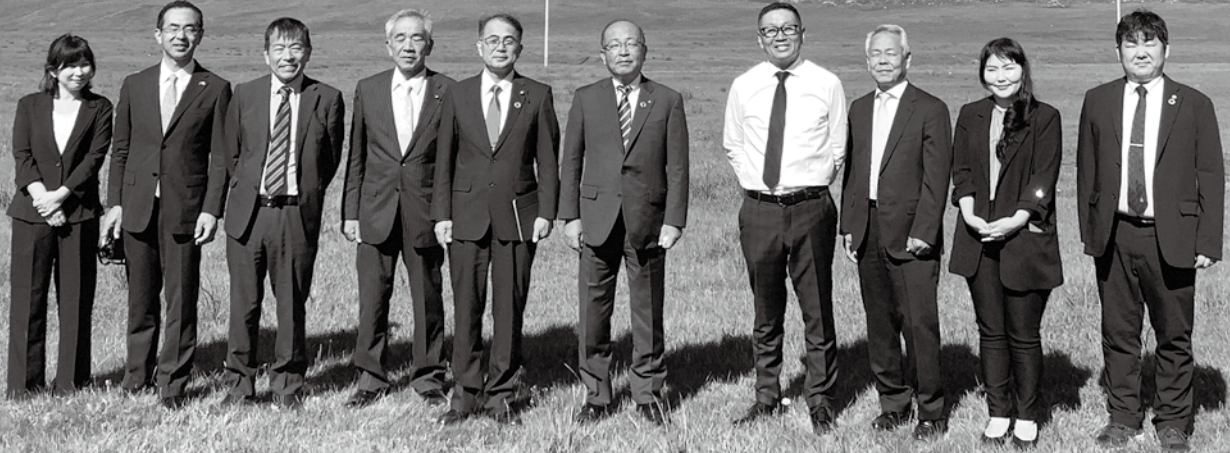
Nichinan Town Magazine
No.947



互いの明るい未来に向かって

—モンゴル・ゾーンモド市訪問—

7月24日から7月28日の5日間、日南町が平成30年から友好交流を行っているモンゴル中央州ゾーンモド市を、中村町長をはじめとする訪問団が4年ぶりに訪れました。今回はその訪問記を特集します。



鳥取県とモンゴル中央州は、平成9年に友好交流関係を結んで以来、行政実務研修や農業分野の研修生の受入れ、医療・青少年・文化等の交流など、幅広い分野で交流を進めてきました。

日南町は、この鳥取県とモンゴル中央州との交流関係をきっかけとして、平成30年にモンゴル中央州ゾーンモド市と「友好交流に関する覚書」を締結し、文化的な交流や労働力の確保をはじめ、様々な連携を図っていくことを約束しました。令和2年にはモンゴル人交流支援員を役場に配置し、相互交流と友好関係の強化を推進してきました。

つとして外国人労働力の確保を検討しています。また、モンゴル国内は失業率が高く、賃金が低いという実情があり、労働者が労働条件の良い仕事を探しています。そこで日南町とゾーンモド市は、双方の問題を解決するため、覚書を締結しました。

この度のモンゴル訪問は、設立100周年を迎えたモンゴル中央州の記念式典への出席と、現在検討している「外国人材育成雇用プロジェクト（仮称）」についての協議が大きな目的でした。

コロナ禍により、日南町からの訪問は令和元年以来4年ぶりとなりましたが、今後は更に連携を深め、町内事業所でのモンゴル人受け入れを本格的に進めていきます。

日南町とゾーンモド市との友好交流のあゆみ

- 平成30年5月 日南町の訪問団がゾーンモド市を訪問。
「友好交流に関する覚書」を締結。
- 令和元年7月 日南町の訪問団がゾーンモド市を訪問。
消防車を寄贈。
- 令和元年10月 ゾーンモド市の訪問団が来町。
- 令和2年4月 日南町がモンゴル人交流支援員を採用。
- 令和4年6月 ゾーンモド市議会が来町。
- 令和4年8月 ランドセル80個をゾーンモド市へ寄贈。
- 令和4年11月 交流支援員がゾーンモド市を訪問。
ゾーンモド市の市政80周年にあわせ、
記念品寄贈。

日南町モンゴル訪問団（敬称略）

- | | |
|---------------------|-------------|
| 日南町長 | 中村英明 |
| (株)オロチ 代表取締役社長 | 相見晴久 |
| 日南福社会 理事長 | 坪倉孔喜 |
| 日南町商工会 会長 | 福田一哉 |
| 日南町議会 議長 | 山本芳昭 |
| 日南町議会 副議長 | 近藤仁志 |
| 日南町議会 経済福祉常任委員会 委員長 | 櫃田洋一 |
| 日南町 地域づくり推進課 | エレデネジャブ ノミン |
| 日南町 地域づくり推進課 | 牧 恭平 |
| 日南町 地域づくり推進課 | 岸本絵美 |



平成30年5月に「友好交流に関する覚書」を締結。



7月25日

日本語学級生徒との交流

ゾーンモド市にあるフーリン総合学校には日本語学級があり、現在9歳から15歳の生徒27人が日本語を学んでいます。日本語学級では、日本語弁論大会に参加し「私の好きなこと(もの)」をテーマとした、生徒の発表を聞きました。生徒たちは、テーマに沿って自分の将来の夢や自分が打ち込んでいることなどを、流ちょうな日本語で話し、熱意溢れる弁論を聞かせてくれました。

また、生徒たちは歌やダンスを披露してくれ、中村町長からそのお礼として駄菓子をプレゼントしました。

弁論大会の後には、ミニ運動会や日本料理体験などで交流しました。生徒たちが日本の文化や日本語を学び始めたきっかけなどを聞き、生徒たちの「日本で学びたい」という思いをひしひしと感じました。

令和4年には、日南小学校の児童と日本語学級の生徒とのオンライン交流を行いました。将来は互いに顔を合わせて交流できる日が来ることを願っています。



中村町長から生徒たちへ、日本の駄菓子をプレゼントしました。



日本のアニメや漫画はモンゴルの子どもたちにも人気のようです。



日本語学級の生徒たちが歓迎のお出迎えをしてくれました。

7月26日

ゾーンモド市との公式会議

今回の最大の目的である町内事業所でのモンゴル人雇用に関する協議のため、ゾーンモド市役所にて公式会議を行いました。

公式会議ではまず、中央県の100周年をお祝いし、中村町長からゾーンモド市議会のムンフバダル議長へ記念品の目録などを贈呈し、ゾーンモド市から中央県100周年の記念品をいただきました。会議では、日南町について

ゾーンモド市執行部のみなさんへ改めて紹介するとともに、(株)オロチと日南福祉会の紹介動画を見ていただき、日南町の事業所について説明しました。

また、令和6年度から実施を検討している「日南町外国人材育成雇用プロジェクト(仮称)」についても説明を行いました。ゾーンモド市執行部のみなさんは説明を熱心に聞いてくださり、このプロジェクトについて大変関心を持ってくださいました。今後このプロジェクトの実現に向け、ゾーンモド市と情報共有し、人材の確保を進めていきます。



チョローンバット市長と中村町長。熱い握手を交わしました。



ゾーンモド市執行部のみなさんと記念撮影。



ゾーンモド市のみなさんに日南町の事業所紹介の動画を見ていただきました。

7月27日

100周年記念ナーダムを見学

滞在最終日の27日には、中央県100周年記念のナーダムを見学しました。「ナーダム」とは、モンゴルの国民的な行事で、年一回行われる「民族の祭典」です。

ナーダムでは、初めに競馬を観戦し、その後式典を見学しました。会場には多くの人が訪れており、100周年の祝賀ムードに包まれていました。



今回は、モンゴルの様々な文化に改めて触れるとともに、日南町が行う新しいプロジェクトの紹介をすることや、日本語学級のみなさんと交流することができ、非常に実り多い訪問となりました。今回の訪問で得たものを生かし、互いの課題解決と明るい未来づくりに向け、プロジェクトの実施や連携強化を進めていきます。



「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

サマースクール in 船上山少年自然の家

8月23日から8月25日の3日間、日南小学校4・5年生の7人が2泊3日のサマースクールに参加しました。今年のサマースクールでは、船上山少年自然の家で学習や体験活動をしました。いかに体験や谷川探索、星空観察などたくさんの体験をすることができました。2日目の24日には大学生も参加し、一緒に勉強したり活動したりしている子どもたちの様子がとても楽しそうで、いい経験ができたのではないかと思います。来年はまた違う試みのサマースクールを計画しますので、小学生のみなさん（来年の小学4年生～6年生）は、ぜひ参加してください。

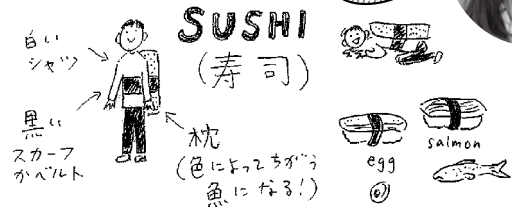


外国語指導助手
ルーシーの

Happy Column



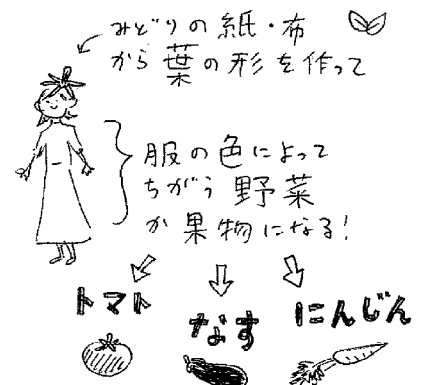
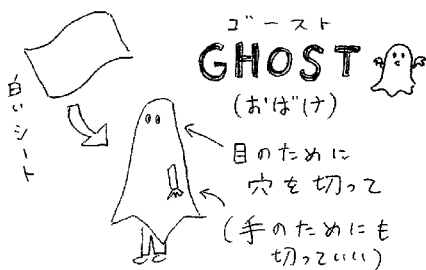
ハロウィーンの コスチュームづくり



10月31日はハロウィーンです！アメリカではみんな、ハロウィーンにコスチュームを着るのが好きです。ハロウィーンが平日なら、学校に着て行く生徒もいるし、仕事に着て行く大人もいます（場所によってOKだったら）。他の人は、ハロウィーン・パーティーまたは夜の「トリック・オア・トリート」のためだけに着ます。このコーナーでは、みんなも家で簡単に作れるコスチュームを紹介します！

October 31st is Halloween! In America, we like to wear costumes on Halloween. If Halloween is on a weekday, some students wear them to school, and some adults wear them to work (depending on the place). Other people just wear them for Halloween parties, or for “trick-or-treating” at night.

Here are some easy costume ideas for you to try at home!



第33回日南町体育祭

4年ぶりに日南町体育祭を開催します！より多くの方に気軽にご参加いただき、楽しんでいただけるよう、内容を変更しています。種目は遊戯種目ばかりで、どの種目も年齢制限を設けていません。小中学生や高校生の方にも、ぜひ一緒に楽しみましょう。

各地域のスポーツ協会支部から参加者を募っていただきます。競技への出場はもちろん、ぜひご来場いただき、地域の方々に声援を送っていただきますようお願いいたします。

- 日時 10月15日(日)
8:50開会(12:00頃終了予定)
- 場所 日南町総合運動場(生山)
- 種目 みんなでGゴルフ、玉入れ競争、荷物運びリレー、綱引き、水入れリレー、でかパンリレー

出場を希望される方は、各地域まち(むら)づくり協議会へご連絡ください。当日参加も大歓迎です。地域ごとに応援テントを設けますので、お住まいの地域のテントへご集合ください。

ちびっこ集まれ!

お菓子付き風船取り



未就学児が風船を取りに行く競技です。小さなお子さんは、大人の方が抱っこしてもOK。事前の申込みは不要です。当日会場にお越しください。体育祭の中盤に行う予定です。

※注意※

雨天等で中止となる場合があります。開催の有無は、当日6:30に防災無線でお知らせします。

家にいながら学ぼう! 生涯学習講座

教育委員会では、いろいろな世代の方が生涯学習に取り組めるよう、様々な講座を行っています。これまで、決められた日に一つの会場に集まる集合型の講座がほとんどだったため、「仕事や家庭のことなどで都合がつかず、興味があるテーマだけれど参加できない」という声も聞かれました。そこで、そうした状況を少しでも改善しようと、昨年度から新しい取り組みを始めています。

オンライン文化教室

Zoomを活用し、ご自宅からでも受講が可能な文化教室です。また、集合会場も設けていますので、他の受講生と共ににぎやかに学ぶことも可能です。

■本活～自分史のまとめ方～

10月3日(火) 10:00～11:30

■日南町の歴史と文化(講師:川島芙美子さん)

第1回 11月21日(火) 13:30～15:00

第2回 期日未定

※詳細は、広報にちなん11月号の折込チラシでお知らせします。

※いずれも集合会場は日南町総合文化センターです。Zoomの詳細情報は、申込者に個別にお知らせします。

生涯学習講座の動画を公開しています!

「にちなん町民大学」の講演を動画配信サイトYouTubeにて配信しています。当日都合が悪く受講できなかった場合でも、スマートフォンやパソコンなどからいつでも観ることができます。

■日南町教育委員会YouTubeチャンネル

○YouTubeから

チャンネル名: 日南町教育委員会01

アカウント: @user-qr5qj8sm6d

○日南町公式ホームページから

組織から探す

▶教育課 ▶生涯にわたって学び続けたい(生涯学習講座)

▶生涯学習講座動画集

■公開動画(令和5年8月末時点)※随時追加します

- ・やさしくわかる相続・贈与のそなえ
- ・鳥取県立美術館とそのコレクション
- ・ゼロカーボンシティ
- ・今どきの婚活と結婚支援
- ・日南町の魅力再発見～にちなんの森林に生きる私達～
※講師の理解が得られた講座のみ公開しています



【問合せ】教育委員会事務局 TEL: 82-1118



大切なあなたへ 住民検診のお知らせです

忙しい毎日の中で、自分の身体のことを後回しになっていませんか？検診は、一年に一度、自分の身体を見直す大切な機会です。

あなたと大切な家族のために“半日”だけ、ご予約ください。

※事前予約制のため、会場滞在時間は2時間程度です。

※がん検診のみの方は、所要時間 1 時間程度で受診できます。

職場での受診機会がないがん検診も、町の検診として無料で受診できますので、40歳以上の方(子宮がんのみ20歳以上)は、ぜひご確認ください。



保健現場 レポート

福祉保健課
保健師

田淵 沙希 416
主任管理栄養士
山田 恵

引き続き、予約を受け付けています。

【申込み】役場住民課 (82-1112) または福祉保健課 (82-0374)

【集団検診】

■会場：日南町総合文化センター

■受付時間：8時30分～10時30分

■日程

○10月12日(木)午前のみ

○12月6日(水)午前のみ

○1月18日(木)午前のみ

※子宮・乳がん検診実施なし

【医療機関検診】

■実施期間：令和6年3月末まで
(西伯病院のみ2月末まで)

■実施医療機関

○日南病院：胃がん検診

○日野病院：胃がん検診、子宮がん検診

○西伯病院：胃がん検診、子宮がん検診、
乳がん検診

○江尾診療所：胃がん検診

あるくと健康！うごく元気！キャンペーンのご案内

日南町では、今年度重点的に取り組む目標として、健康づくり計画「にこにこ健康にちなん21」の「身体活動・運動」を挙げています。

今回は、楽しく健康づくりに取り組める「あるくと健康！うごく元気！キャンペーン」についてご紹介します。

これは、みなさんの健康づくりを応援するために鳥取県が毎年実施しているもので、自分に合った健康づくり(歩く、健診を受診する、など)に取り組み、ポイントを貯めて応募すると、豪華景品が当たるキャンペーンです。抽選に外れても、ステキな参加賞がプレゼントされます。ぜひご参加ください！

キャンペーン申込用のチラシは、役場・文化センター・健康福祉センターに設置しています。

公式ホームページはこちら
<https://19walk.jp/>



【問合せ】

●役場福祉保健課 TEL：82-0374

●ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会
TEL：0858-24-5725





第5回ふれあい人権講座

「教科書に見られる部落史の変遷」

(中学校の教科書記述はどう変わったか)

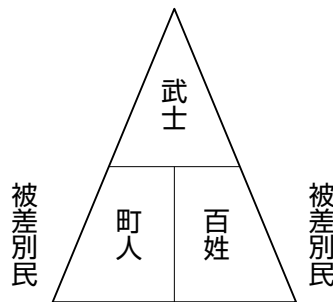
■日時 8月8日

■講師 伊田哲朗さん

第5回の講師は、4月にも「教科書無償運動」をテーマにご講演いただいた、伊田哲朗さんでした。「江戸時代に、『土農工商』という身分制度がつけられた」と教わった方も多いと思います。しかし、現在の教科書では「農工商」ではなく「町人・百姓」と表記が変わっています。また、平成27年度検定『新編新しい社会歴史』（東京書籍）では、「百姓、町人とは別に、えた身分、ひにん身分の人々がいました」というように、「くとは別に」や「くの他に」と記述され、他の身分の枠外にとらえられています。

とはいえ実際には、えた身分、ひにん身分の人々は、村の運営等には参加できないなど、他の身分の人々から厳しく差別されており、差別されていた歴史には変わりありません。

このように研究が進むと、新たな歴史認識へと変わることがあります。同和問題についても、「一度学習したから終わり」ではなく、学び続けることが必要だと再認識しました。



現在の「江戸時代における身分制度」のとらえ

【お知らせ】

第7回ふれあい人権講座

「人権の花・寄せ植え教室」

一緒に花を植えませんか？花苗や用土等の必要な材料は、センターで準備します。

■日時 10月17日(火)

午後1時30分から

■会場 人権センター

■講師 後藤厚見さん

(人権擁護委員・園芸福祉士)

■定員 10人(先着順)

■費用 300円

■申込 10月6日(金)まで

○第33回ふれあい文化祭開催

人権啓発パネル展示や、バザー、即売会などを行います。内容等詳しくは、本誌折り込みのチラシをご覧ください。

■日時 10月21日(土)

■会場 人権センター

○好評！100円モーニング

人権センターでは、100円で朝食を提供する「100円モーニング」を実施しています。どなたでもご利用できますが、事前の申込みが必要です。みなさんのご来館をお待ちしています。

■日時 10月23日(月)

午前9時30分～午前11時30分

■会場 人権センター

■申込 10月17日(火)まで

○参加者募集中！

男女共同参画・女性活躍企業視察
 日南町男女共同参画推進委員会
 では、男女共同参画を推進するため、女性活躍の視点に立って積極的に

取り組みをしている企業を視察します。どなたでも参加できますが、事前の申込みが必要です。ぜひ、ご参加ください。詳しくは、人権センターまでお問い合わせください。

■日時 10月24日(火)

午前8時 日南町役場発

■先行 「道の駅はつとつ」ほか

(八頭郡八頭町)

■講師 駅長・松下聡子さん

■定員 15人(先着順)

■費用 2300円程度

(入園料・昼食代)

■申込 10月10日(火)まで

■日時 10月13日(金)

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

人権や行政の仕事に関する相談を、人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

10月の人権・行政相談所

また、この日は、弁護士による「出張弁護士」なんでも相談」が午後2時から午後5時まで開催されます。こちらも、無料で相談をお受けします。弁護士への相談をご希望の方は、前日までに人権センターへご連絡ください。

■日時 10月13日(金)

■会場 子育て支援センター

人権や行政の仕事に関する相談を、人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

また、この日は、弁護士による「出張弁護士」なんでも相談」が午後2時から午後5時まで開催されます。こちらも、無料で相談をお受けします。弁護士への相談をご希望の方は、前日までに人権センターへご連絡ください。

■日時 10月13日(金)

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

人権や行政の仕事に関する相談を、人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

また、この日は、弁護士による「出張弁護士」なんでも相談」が午後2時から午後5時まで開催されます。こちらも、無料で相談をお受けします。弁護士への相談をご希望の方は、前日までに人権センターへご連絡ください。

■日時 10月13日(金)

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター



年金受給者の方を支援します！ 年金生活者支援給付金

年金生活者支援給付金は、3種類。

以下の支給要件を満たしている方が対象です。また、受け取るには請求手続きが必要です。
(現在給付金を受け取られている方の手続きは不要です。)

老齢年金を受給されている方
(老齢年金生活者支援給付金)

支給要件

- 65歳以上で老齢基礎年金を受けている
- 前年の所得等が約88万円以下
- 世帯全員の住民税が非課税

障害年金を受給されている方
(障害年金生活者支援給付金)

支給要件

- 障害基礎年金を受けている
- 前年の所得が約472万円以下


遺族年金を受給されている方
(遺族年金生活者支援給付金)

支給要件


- 遺族基礎年金を受けている
- 前年の所得が約472万円以下

手続きの手順

- 届く**
対象者の方には右の封筒が届きます。
- 請求する**
中のハガキに記入し、切手を貼って投函してください。
- 受け取る**
給付金が支給されます。




【問合せ】
厚生労働省 給付金専用ダイヤル
TEL：0570-05-4092
〈受付時間〉月曜日 8:30～19:00
火～金曜日 8:30～17:15
第2土曜日 9:30～16:00

 日本年金機構や厚生労働省から、電話で口座番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。「年金生活者支援給付金」をかたる詐欺にご注意ください。

参加無料 **とっとり農業人フェア** TOTTORI NOUGYOJIN FAIR

独立就農、雇用就農、アルバイト等、鳥取県で農業を始めるための相談や情報収集ができるフェアを開催します。県内農産物の産地の方や支援機関が集いますので、お気軽にご来場ください。



開催日：11月3日(金・祝) 10:00～15:00
場所：倉吉体育文化会館(倉吉市山根 529-2)
内容：
●産地・市町村の就農相談
●雇用就農情報の紹介
●移住・定住の相談
●セミナー①(10:30～11:00)
「鳥取県で農業をはじめするには」
●セミナー②(13:30～14:00)
「あなたに伝えたい！
現役梨農家のリアルな体験談」

出展団体

- 産地・市町村ブース

五本松土地改良区果樹部会 JA 鳥取中央倉吉梨生産部 JA 鳥取中央倉吉西瓜生産部会 JA 鳥取中央倉吉メロン生産部 JA 鳥取中央大栄西瓜組合協議会 JA 鳥取中央大栄花き部会 JA 鳥取中央長芋生産部 JA 鳥取中央北条ぶどう生産部 JA 鳥取中央琴浦ブロッコリー生産部	JA 鳥取中央琴浦ミニトマト生産部 JA 鳥取西部白ねご部会若葉55会 鳥取県芝生産指導者連絡協議会 JA 鳥取県青壮年連盟 鳥取市 八頭郡3町合同 (若桜町・智頭町・八頭町) 湯梨浜町、米子市 南部町、日南町、江府町
---	---
- 就農相談ブース
鳥取県農業経営・就農支援センター 鳥取県立農業大学校
- 移住・定住ブース
(公財) ふるさと鳥取県定住機構

★アンケートにご回答いただいた方には、鳥取県の特産品をプレゼントします！

【主催】鳥取県農業経営・就農支援センター
【共催】JAグループ鳥取 / (公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構
【問合せ】鳥取県農業経営・就農支援センター (鳥取県農林水産部 農業振興局経営支援課内)
TEL：0857-26-7388



8/8

郵便局長協会から福祉会へ 高性能車いす贈呈

(一財)中国地方郵便局長協会から日南福祉会へ、地域貢献事業の一環として車いすが贈呈されました。同協会は地域の郵便局長で組織された団体で、中国 5 県の社会福祉関係事業者に福祉車両や車椅子を毎年寄付しています。

日南福祉会で行われた贈呈式では、伯耆地区郵便局長会会長で倉吉上井一郵便局長の西田智さんから日南福祉会理事長の坪倉孔喜さんへ目録が手渡されました。坪倉さんは「車いすは必要不可欠。最新モデルの車いすで安心。利用者みなさんには健康で長生きしてほしい」と話しました。



8/17-18

マイクラフトで楽しくまちづくり!



昨年11月に開催し大好評だった「Minecraft」のワークショップイベントが今年も開催され、2日間で、町内外の小・中学生38人が参加しました。

初日の17日には、「生山駅周辺を舞台に自慢できる日南町を創ろう!」をテーマに、グループでアイデアを出し合いながら、Minecraft上で「楽しくわくわくする日南町」を作りました。翌18日には、「廃校を生まれ変わらせよう!」をテーマに、廃校の使いみちを考えるワークショップを行いました。

お互いに初対面でグループを組んだ子どもも多い中、参加した子どもたちは「仲間と協力できてとてもよかった」と話していました。

8/17

町民の健康づくりのため 地区保健委員会

令和5年度第1回地区保健委員会を、健康福祉センターを会場に開催しました。地区保健委員は各自治会から選任され、地域における健康づくり活動の推進役を担っています。

この日は、委員の活動内容を確認し、町の健康づくりの取り組みについて役場福祉保健課から委員へ説明しました。その後、健康づくりについての様々な事業を行っているFitness Ja-んぐる(鳥取市)のインストラクター・澤晶子さんを講師に招き、「身体活動・運動」をテーマに研修会を行いました。澤さんは「人生100年時代、自分の身体は自分で整えることが大切」と話していました。

今後も、町は地区保健委員会と協力し、町の健康づくりを進めていきたいと思えます。



8/21

生山駅100周年へ 100日前イベント開催!

JR生山駅の開業100周年に向け、100日前イベントが開催されました。この日に合わせて駅開業当初に駅舎で使用されていた柱時計が設置され、駅の歴史を物語る展示となりました。また、名物になりつつある「駅そば」の提供や、駅のホームを見ながらの足湯などの企画も行われ、町内はもちろん県内外からたくさんの来訪者でにぎわいました。

次回は10月9日に50日前イベントが開催される予定です。11月28日の開業100周年に向け、生山駅はますます盛り上がってきました!





令和5年度

二十歳を祝う会

8月15日、日南町総合文化センターを会場に「二十歳を祝う会」を開催し、今年度20歳を迎えられた37名のみなさんをお祝いしました。

式典では出席者を代表してじつぶ まさよし實延正喜さんが謝辞を述べ、成人としての決意を新たにしました。





8/22

戦後78年 戦没者追悼式

日南町戦没者追悼式が総合文化センターさつきホールで行われ、戦没者の遺族や日南小学校6年生の児童、関係者など約90人が参列しました。

追悼式では、近年恒例となっている町内の読み聞かせグループ「おはなしのまど」による写真絵本の読み聞かせに加え、今年では児童による平和学習の発表や、大坂敏行さん（島根県雲南市）によるハーモニカ演奏も行われました。児童は「自分が知らないところでたくさんの方が苦労したり大変な思いをしたりしていて、戦争はやっぱり怖いなと思った」などと、学習の感想を話しました。

追悼式の後には日野郡遺族連合会による表彰が行われ、岸本重子さん（生山）と村上邦明さん（花口）が功労者表彰を受けました。



8/31

民生児童委員に県知事から感謝状



倉吉未来中心で開催された令和5年度県民総合福祉大会において、民生委員の須田秀和さん（河上）、石川登志子さん（笠木）、内田裕子さん（福寿実）、船越勳さん（折渡）、主任児童委員の嶋川洋子さん（中石見）に、鳥取県知事から感謝状が贈られました。この感謝状は、民生児童委員のみなさんが多年にわたりその職務に励まれ、社会福祉の増進に貢献されたとして贈られたものです。

民生児童委員は、住民の一番身近な福祉相談窓口として地域で活動しており、日南町では29名の民生児童委員、2名の主任児童委員が活動しています。

8/21~25

役場の業務を体験！大学生インターンシップ

日南町役場では、実際に就業体験をすることにより行政事務に対する理解を深めてもらうことを目的として、学生等を対象にインターンシップ事業を行いました。8月下旬に行ったインターンシップには、霞出身で広島女学院大学3年の恵比奈紗良さんが参加しました。恵比奈さんは主に広報の業務を体験し、広報誌の作成や取材、ちゃんねる日南への出演などを行いました。

以下、恵比奈さんからの体験レポートを掲載します。

私は8月21日から8月25日の5日間、日南町役場のインターンシップ事業に参加させていただきました。現在は広島大学の大学に通っていますが、出身は日南町で、大学卒業後はUターンし日南町で働きたいと考えています。インターンシップへの参加は初めてだったため、初日は不安でとても緊張していましたが、職員のみなさんが温かく接して下さり、充実した時間を過ごすことができました。

今回のインターンシップでは、総務課や地域づくり推進課、図書館の業務を体験・見学させていただき、役場の仕事への理解を深めることができました。4日間実習させていただいた地域づくり推進課では情報発信や広報の業務を体験し、何気なく見ていた広報誌やSNSにもたくさんの工夫がされていることに気づきました。参加しなければ知ることができなかった職場の雰囲気や業務内容、職員のみなさんの生の声を聴くことができたため、本当に参加できてよかったと感じています。また、このインターンシップを通して自身のこれからの課題と目標がより明確になりました。

5日間という短い時間ではありましたが、たくさんの経験と学びを得ることができました。今回の実習で得られたことを今後活かしていきたいと思っております。お忙しい中インターンシップに受け入れていただきありがとうございました。



▲地域おこし協力隊・田中里奈さんの記事(20ページ)は、インタビューからレイアウトまで担当者と一緒に行いました。



▲ちゃんねる日南に出演。ナレーションも担当しました。



10月10日は転倒予防の日です

高齢者の転倒に注意しましょう！

高齢者の転倒事故の半数は、住み慣れた自宅で起こっています。特に、75歳以上の後期高齢者の転倒事故件数は、65歳から74歳までの前期高齢者の事故件数の2倍以上となっています。



●転倒が多い場所

浴室・脱衣所、庭・駐車場、ベッド・布団、玄関・勝手口、階段で多発しています。

●転倒した状況

滑る、つまずく、ぐらつく、ベッド等からの移動時に引つかかる、などといった状況が多く見られます。

●負傷部位

頭、顔、首、足に多く見られます。

●負傷の状況

すり傷、挫傷、打撲傷のほか、骨折が全体の3割を占め、頭蓋内損傷などの重大な事故も発生しています。

●転倒の内的要因

①加齢に伴い、運動機能が低下し、転倒しやすくなります。

②糖尿病、多発性脳梗塞、パーキンソン病など



の病気で転倒しやすくなります。

③飲んでいる薬によって転倒しやすくなる
ことがあります。

●転倒事故防止のためできること

①自分に合った適度な運動を続け、体の機能の低下を防ぎましょう。

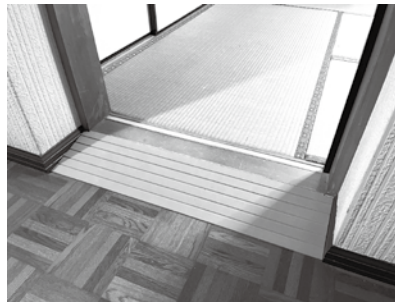
②浴室や脱衣所に滑り止めマットを敷きましょう。

③ベッドから起き上がるときや体勢を変えるときは、慎重に行動しましょう。

④段差があるところに段差解消スロープを設置し、段差を解消しましょう。

⑤階段や玄関には手すりや滑り止めを設置しましょう。

滑り止めは蛍光や蓄光を施したものや、輝度コントラストが高く視認性が良いものを使用しましょう。



⑥足元灯を設置しましょう。

⑦床にはなるべく物を置かないように
しましょう。

⑧電気製品の電源コードを通り道に置かないように
しましょう。

身の回りに注意して、転倒しない生活を心がけましょう。

【問合せ】役場総務課 82-1111

第3回 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取

日本全国から林業で働くチェーンソーマンたちが集い、技術を競う大会・「日本伐木チャンピオンシップ」を、この秋、大山で開催します！
特設会場で大きな木を倒す光景は迫力満点です。
キッズも楽しめるイベントや飲食ブースもあります。秋のお出かけにぜひお越しください！

- 日時：【1日目】10月28日（土）8:30～16:30
 ▶プロフェッショナルクラス競技前半
 ▶ビギナークラス競技前半
 【2日目】10月29日（日）8:00～16:30
 ▶プロフェッショナルクラス競技後半
 ▶ビギナークラス競技後半
 ▶アカデミー・ジュニアクラス競技

場所：大山榎原駐車場（大山町赤松字上榎原568-2）
 入場料：無料
 問合せ：日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取 事務局
 （公財）鳥取県林業担い手育成財団内）
 TEL：0857-28-0123



Facebookで最新情報発信中！

第3回 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取
 2023.10.28 SAT / 10.29 SUN 入場無料
 大山町大山榎原駐車場で開催
 鳥取県鳥取市大山町赤松字上榎原568-2
 DAY1 10/28
 DAY2 10/29
 Musqarna, ZENORF, NISSHIN, ECHO, shindaiwa, KIORITZ, 水産商有株式会社, 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取 事務局



もうすぐ

林業機械実習が始まります！

みなさんは、林業でどのような機械が使われるかご存知でしょうか？林業で使う機械には、伐採するためのチェーンソーだけではなく、伐採から丸太の加工までを行うハーベスタ、丸太を掴んで動かすグラップル、木材を積んで林内を走行するフォワーダなどがあります。

林業では、様々な機械で様々な作業を行うため、それに対応した多くの資格が必要となってきます。

林業アカデミーでは、入学して間もない4月に、チェーンソー・刈払機・小型重機の3つの資格を取得します。8月まではそれらの資格で作業が可能で、伐採や下刈り、重機の練習などを行い、技術の向上を図っています。7月と8月には、林業専用機の資格を含めた7つの資格を取得しました。これで学生も林業用の機械が操作できるようになりました。

12月のインターンシップまでは、林業機械の実習に励んでもらい、安全な作業ができる林業家になれるよう、しっかりと指導するよう努めます。

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

問 にちなん中国山地林業アカデミー TEL 8410070



林業専用機の資格講習の様子

獣害対策
アップデート

第27回
見た目“は”
可愛いアライグマ

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問合せ】 72-1399







アライグマという動物をご存じでしょうか？この動物は、愛らしい見た目に反して気性が荒く、ペットには向いていません。アライグマを日本に広めたアニメ『あらいぐまラスカル』も、飼育が難しくなり、主人公がアライグマを森に返す、といったものでしたよね。

アニメのブームからアライグマを購入したものの、手に負えなくなり森に捨てたり、飼育施設から逃亡した個体が繁殖したりしました。本来日本にいない動物なので、現在は特定外来生物として駆除対象となっています。

アライグマは、見た目はタヌキに似ていますが、アライグマの尻尾には縞模様があり、耳のフチとヒゲが白といった特徴があります。

このアライグマによって引き起こされる被害は、タヌキやア

ナグマなど他の中型動物と同じで、家に住み着き生活被害を出したり、農作物を食い荒らしたりします。アライグマは器用な前足を持つため、スイカに小さな穴を開けて中だけほじって食べるのが特徴的です。
実は、このアライグマ、最近日野郡内で捕獲されました。これから郡内でアライグマをひよっこり見かけることになるかもしれません。そこで、アライグマとタヌキの見分け方をおさらいをしておきましょう。

アライグマ	<p>耳のフチとヒゲが白い</p> 	<p>尻尾が縞模様</p> 	<p>五本に分かれた指</p> 
タヌキ			





第47回全国高等学校総合文化祭 - 2023かごしま総文 -



7月29日から8月4日に鹿児島県内各地で行われた「第47回全国高等学校総合文化祭」に、本校から郷土芸能部と音楽部の生徒が出場しました。

郷土芸能部門は奄美大島で開催され、郷土芸能部の生徒は、鳥取県からバスと飛行機を乗り継ぎ奄美大島に到着しました。練習で最終調整をし、本番ではすばらしい演技を披露することができました。終了後の生徒たちからは、無事に演技ができた安堵感と次回の大会に向けての意欲が感じられました。

音楽部員の6人は、鹿児島市で行われた合唱部門に鳥取県合同合唱団の一員として出場しました。直前まで練習を重ねた甲斐もあり、本番では合同チームとは思えないほど一体感のある演奏を披露することができ、大きな拍手をいただきました。生徒たちは全国のすばらしい合唱を聴いて感動し、また、1年前から準備してきた鹿児島県の高校生による温かいおもてなしに、大いに刺激を受けた様子でした。



文化センター

ブラスフォレスト 2023 in 日南

■日時 10月8日(日) 14:00開演 ■入場料 (無料)

■会場 日南町総合文化センター さつきホール

日南町近隣4県から集う吹奏楽の祭典ブラスフォレスト。今年は、横田の杜ブラスアンサンブル、ハートフルウィンズおくいずも、新見ウィンドアンサンブル、にちなんおやまがくだん、西城ブルーハーモニー吹奏楽団の5団体が出演。

日南町美術館

第67回鳥取県美術展覧会(日南会場・選抜展)

■開催期間 9月30日(土)~10月8日(日)

■休館日 会期中無休 ■入館料 (無料)

鳥取県民による、日本画、洋画、彫刻、書道、工芸、写真、版画、デザインの受賞作品を選抜展示します。

岡本暉生遺作展

■開催期間 10月20日(金)~10月29日(日)

■休館日 10月23日(月) ■入館料 (無料)

日南町霞にゆかりの陶芸家、岡本暉生の遺作展。

日南町図書館

としょかんのおはなし会

■日時 10月28日(土)・29日(日) 10:30~

■場所 図書館 こどものへや

読み聞かせや紙芝居をボランティアと職員がおこないます。申込は不要ですので、お気軽にお越しください。

園児のみなさんは、参加シール「おやこDE としょかん」をもってきてね。

参加者には

たったもカードに
30ポイント
プレゼント!



お知らせ 第1回退職者就農セミナー

～日野郡で野菜を作って儲けてみませんか?～

JA鳥取西部・日野郡3町・鳥取県西部総合事務所日野振興センターが合同で主催し、日野郡で生産を振興している野菜(トマト・白ネギ・ピーマン)を作りたい方への栽培研修会を開催します。野菜作り初心者も大歓迎です。参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

☐ 10月15日(日) 10:00～12:00

📍 JA鳥取西部日野支所3階会議室

👤 野菜栽培に興味のある方

📦 トマト・白ネギ・ピーマン栽培について、各品目20～30分程度で説明します。

📄 以下の窓口で、10月10日(火)までにお申込みください。

【申込窓口】

日南町農林課、日野町産業振興課、江府町産業建設課、JA鳥取西部日野営農センター、JAグリーンこうふ、JAグリーンにちなん、鳥取県西部総合事務所日野振興センター日野農業改良普及所

📞 鳥取県西部総合事務所日野振興センター

日野農業改良普及所 TEL:72-2025

お知らせ 困ったら一人で悩まず行政相談

～行政や暮らしの困りごとを、お気軽に～

総務省の行政相談は、国など役所の仕事や暮らしの不便について、「こんなことで困っている」「こうしてほしい」「相談先や制度が分からない」などの相談に行政相談員がお答えする制度です。日南町でも、担当の行政相談委員が行政相談所を開設し、みなさんからの相談を受け付けています。日程・場所等は7ページをご覧ください。また、10月16日から10月22日の「行政相談週間」に際し、合同行政相談所を開設します。

≪米子合同行政相談所≫

☐ 10月19日(木) 13:00～16:00

📍 米子市文化ホール(米子市末広町293)

👤 登記、税金、年金、相続、法律問題、暮らしの不便など

【参加予定機関】

法務局、年金事務所、鳥取県、米子市、弁護士、司法書士、行政書士、税理士、行政相談委員、総務省鳥取行政監視行政相談センター

※予約優先制のため、予約受付期間中に問合せ先へお電話ください。

【予約受付期間】10月5日(木)～10月12日(木)
(平日9:00～17:00)

📞 鳥取行政監視行政相談センター

(平日は毎日行政相談を受け付けています)

TEL:0857-24-5541

お知らせ 秋の農作業安全運動

～自分の命は自分で守る 『安全確認』と『安全装置』で死亡事故を撲滅～

秋の農繁期は、コンバインやトラクターなどの農業機械を使った作業を行う機会が増え、農作業事故が多くなる時期です。また、残暑で気温の高い日もあることから、熱中症の発生にも注意が必要です。

鳥取県では昨年度、高齢者の農作業による事故が11件発生し、そのうち3件は死亡事故となりました。また、トラクターと動力運搬車による事故は、農作業事故の中で高い割合となっています。

農業機械の運転・操作時の安全確認や安全装置の確実な使用により、事故の発生防止や被害軽減に努めましょう。また、安全に農作業できるよう、家族や地域で声をかけ合いましょう。

①トラクター運転時には、ヘルメット・シートベルトの着用や、安全キャブ・フレームの利用を徹底しましょう。

②動力運搬車やコンバインなどの農業機械で発進する際は、走行レバーの進行方向を確認し、後退時には後方や足下の確認を必ず行いましょう。

③ほ場や農道などの危険な場所や作業を点検し、危険箇所のマーキングや作業の注意点を確認しましょう。

④トラクターなど農業機械で公道を走行する際には、必要な灯火器などを設置しましょう。

⑤秋の初めは残暑が厳しい時期です。熱中症には十分注意するとともに、日ごろから体調管理に気をつけ、体調が悪い時は無理せず休養しましょう。

📞 鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会事務局
TEL:0857-26-7327

お知らせ 米子駐屯地創設73周年記念行事

陸上自衛隊米子駐屯地では、創設73周年を記念して行事を行います。駐屯地を一時開放してみなさんのお越しをお待ちしています。

☐ 10月15日(日) 9:00～15:00

📍 陸上自衛隊米子駐屯地(米子市両三柳2603)

👤 観覧行進、訓練展示、自衛隊車両・戦車体験試乗、野外売店、子供広場、ヘリ等装備品展示など

※駐屯地内には駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

📞 米子駐屯地広報室 TEL:0859-29-2161

お知らせ 日曜労働相談会

労使ネットとっとりでは、以下のとおり相談会を開催します。弁護士・社労士などが無料・秘密厳守で相談をお受けします。

☐ 10月29日(日) 10:00～15:00

(10月25日(水) 17:15までに要予約)

📍 国際ファミリープラザ(米子市加茂町2丁目180)

👤 解雇、雇止め、賃金未払い、労働時間、有給休暇、パワーハラスメントなど労働問題全般

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止することがあります。

📄・📞 労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会)

TEL:0120-77-6010



募集 公共職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター米子では、求職者の方を対象にものづくりの技能・技術および専門知識を身につける訓練を行っています。初心者の方も基礎から学べるので安心です。また、就職支援のシステムも充実しています。手に職をつけたい、自分に足りないところを身につけスキルアップしたいという方におすすめの訓練です。

≪11月入所生（離職者対象）募集≫

①ビジネススキル講習付産業技術科

- 定員 5人
- 訓練期間 11月1日(水)～令和6年5月29日(水)

②CAD・NC加工技術科

- 定員 15人
- 訓練期間 11月1日(水)～令和6年4月24日(水)

①②共通

- 募集期間 ～10月18日(水)
- 見学会 9月29日(金)
- 体験会 10月5日(木)

≪12月入所生（離職者対象）募集≫

③ビジネススキル講習付電気設備施工科

- 定員 5人
- 訓練期間 12月1日(金)～令和6年6月27日(木)

④産業技術科

- 定員 12人
- 訓練期間 12月1日(金)～令和6年5月29日(水)

⑤ビル管理技術科

- 定員 15人
- 訓練期間 12月1日(金)～令和6年5月29日(水)

③～⑤共通

- 募集期間 10月10日(火)～11月16日(木)
- 見学会 10月30日(月)・11月10日(金)
- 体験会 11月6日(月)

①～⑤共通

- 入所資格 求職中の方
- 受講料 無料(テキスト代等の実費は自己負担)
- 参考

雇用保険受給資格者で一定の要件を満たす方は、訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給資格者以外の方も一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくはハローワークにお問い合わせください。

☎ 最寄りのハローワーク

(ハローワーク根雨 TEL:72-0065)

☎ ポリテクセンター米子 訓練課

TEL:0859-27-5115

お知らせ 司法書士による無料法律相談会

鳥取県司法書士会では、以下のとおり相談会を開催します。無料で相談をお受けしますので、お気軽にご利用ください。

☎ 10月11日(水)・11月15日(水)

両日とも14:00～16:00(前日までに要予約)

☎ 米子コンベンションセンター 第2会議室

☎ 相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務など

☎・☎ 鳥取県司法書士会 TEL:0857-24-7024

募集 求職者支援訓練の受講生募集

ハローワークから、安定した就職を目指す方へハローワークのお知らせです。

●訓練科 実務で使えるWebクリエイター&Office実践科

●訓練概要

HTMLとCSS等について学び、ノーコードツールやCMS管理技術を習得し、Webサイト制作ができる人財となる。(Webクリエイター、ワード、エクセル)

●訓練期間 10月27日(金)～令和6年1月31日(水)

●訓練場所 株スペース
(米子市灘町・無料駐車場あり)

●募集人員 14人

●応募期限 10月16日(月)正午

●応募資格 就職を希望される方

●受講料 無料(テキスト代等の実費は自己負担)

●参考

雇用保険の受給資格者が一定の要件を満たせば、訓練延長給付や技能習得手当等を受給することができます。雇用保険受給者以外の方は、一定の条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。

※詳しくは鳥取労働局のホームページ(鳥取県内職業訓練一覧)、またはハローワークインターネットサービス(ハローワークトレーニングコース情報検索)をご覧ください。



☎・☎ ハローワーク根雨 TEL:72-0065

お知らせ 上下水道料金のインボイス対応

日南町では、上下水道料金の適格請求書等(インボイス)として「消費税額明細書」を交付します。消費税の仕入税額控除に「消費税額明細書」が必要な方は、役場建設課にお申込みください。

●申込に必要な項目: 使用者名、決算開始月、連絡先

☎ 役場建設課 TEL:82-1113

お知らせ 行政書士による無料相談会

鳥取県行政書士会では、10月の「行政書士広報月間」に合わせ、無料相談会を実施します。

☎・☎

【電話相談】10月2日(月)10:00～15:00
(受付電話番号 0857-26-1532)

【無料相談会(要予約)】

- ・10月10日(火)10:30～12:30
境港市老人福祉センター
- ・10月14日(土)10:00～14:00
米子市立図書館
- ・10月18日(水)10:00～13:00
キナルなんぶ 小会議室
- ・10月24日(火)10:00～12:00
岸本公民館

☎ 官公署に提出する許認可等の書類、相続・遺言、成年後見、帰化・在留申請など

☎・☎ 鳥取県行政書士会事務局

TEL:0857-24-2744

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

サアツとかけ声ばかりで半日過ぎた暑い夏 茶屋 長谷川由美子
 雨降れば心おきなく休日とす 宝谷 長尾 智恵
 外仕事出たばかりで夕やけのチャイム鳴る 神戸上 柴田 篤子
 暑さと日暮れ天秤にかけている 茶屋 藤原 寿郎
 朝顔は気まま支柱に添わず今朝の水色 茶屋 小林 道子
 明日の蓄を用意今咲いた朝顔の涼しさ 生山 渡邊 圭子
 訳ありキャベツ訳わからず美味しい 茶屋 木山 輝子

短歌

百周年地域支えて喧噪も 鉄道の駅は無^{せき}人化の寂
 黄金の稔り豊かに稲穂たれ これぞ田舎の秋の風情よ
 自然ばえ一人で立ちて群をなす 強き遺伝子コスモスの花
 爽やかな秋空の下皆集い 弾んだ声ぞノルディックウオーク
 口ぐせの暑いを毎日呟きぬ 蝉の声途絶えし初風の吹く
 物の無き時代の育ちを云いわけに 終活出来ぬやる気も出ない
 グエグエと涙だ鼻水よだれ出し 二度といやだよ胃カメラ検診

俳句

駄句駄句会編集室

梧桐^{あおぎり}が 惨劇語る 非核の町 萩原 岡本 健三
 息子より 幸水梨が 届けけり 宮内 木村萬佐子
 教科書に 墨ぬりしこと 終戦日 宮内 田邊登志美
 踏みまじき 沙羅の落花 ぬき足に 宮内 船越 裕子
 新盆や 静かに逝った 叔母の遺影^{かお} 矢戸 和田 淑子
 パラパラと 花火見物 平和なり 神戸上 笹間 玲子
 スイカ畑 満鑑飾に 烏わらい 下石見 矢田貝 元
 高野球 勝負の涙 ほほぬらし 霞 渡邊 文照

川柳

駄句駄句会編集室

湯河 山田 司郎
 下石見 浅川 三郎
 下石見 浅川 三郎
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之
 下石見 佐伯 美鈴
 下石見 佐伯 美鈴



広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

1日(日)・15日(日)14時〜15時30分
 場所：文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
 浅野 博美(09097341887)

「ハロウィーン(かぼちゃ)」



少し湾曲させた両手を頭の上に持っていき、向かい合わせた指先を上から開きながら手を下ろす。(かぼちゃを表す)

「ハロウィーン(仮面)」



両手の人差し指と中指を開いて目の前にかざし、外側に向けて指を閉じたり開いたりを2回くり返す。

「ハロウィーン」



人差し指と中指を「C」の形にし、両手同時に指先を閉じながら左右に引き上げる。(かぼちゃのランタンの口を表す)

「手話表現には、色々な表現方法があります。」



日南町に動物診療所オープン!

ふじい動物診療所

愛犬、愛猫、野良猫、地域猫の
予防・病気手術・フード・爪切りなど、
なんでもお気軽にご相談ください!

【診察日】毎週金曜日
10:00~14:00



〒689-5211 日南町生山834-1
TEL:090-9693-4761 ★駐車場有(2台)

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)



この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月20日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/20(水)~10/20(金)

公益財団法人鳥取県市町村振興協会

「広報にちなん」へのご意見・ご感想・ご要望をお寄せください!

300ポイント
プレゼント!



「広報にちなん」をより良い広報誌にしていけるため、みなさんからのご意見・ご感想・ご要望などを募集しています。

ご意見等をお送りいただいた方の中から抽選で、たったもカードの行政ポイント300ポイントをプレゼントします!

《応募方法》

手紙またはハガキに以下の項目をご記入のうえ、地域づくり推進課広報担当へお送りください。

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④「広報にちなん」への意見・感想・要望など

送り先: 〒689-5292 日南町役場 地域づくり推進課 広報担当

広告募集「広報にちなん」に広告を掲載しませんか?

日南町では、自主財源確保の一環として、また、町民のみなさんの暮らしに役立つ情報の提供や町内事業者等の振興を図るため、「広報にちなん」に掲載する有料広告を募集します。

「広報にちなん」は、日南町内の約1,850世帯に配布しており、町内の多くの方が目にする媒体です。この「広報にちなん」を活用して、企業や商品のPRを試みませんか?

広告枠	1枠:縦65mm×横90mm 2枠:縦65mm×横185mm
掲載料	各号1枠あたり 町内事業者:3,000円 町外事業者:5,000円

【問合せ・申込み】
役場地域づくり推進課 TEL:82-1115

編集後記

「まちの話題」でご紹介しましたが、8月に役場のインターンシップで恵比奈さんが来てくれました。恵比奈さんは広報の業務に興味があるとのこと、「広報にちなん」も毎月読んでくれているそうです。このように地元を離れている若い世代の方が広報誌を読んでくれているというのは、担当者にとって本当にうれしいことです。今後も地元の「今」を伝えられる広報誌を作りたいと思います。

今回のインターンシップの試みは、個人的にはとても有意義な取り組みではないかと感じました。日南町の職員や公務員になることを将来の一つの選択肢として考えてくれる学生のみなさんの理想や期待に恥じないよう、私たち職員も精進していかなければと、身が引き締まる思いです。

私自身もまだまだ未熟な職員ですが、これからも様々なことを学び、知識やノウハウを身につけ、それらを活かして知恵を絞り、皆で協力して町の課題解決に取り組んでいきたいと思っています。

みなさん、今後もお力添えいただけますと幸いです。

地域づくり推進課 広報担当者

人の動き (敬称略)

ご結婚おめでとうございます

氏名	住所
坪倉 圭佑 (宇田川) 莉奈	福万来 江府町

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
中村 月咲	陸	神福
佐々木 瑛李	裕樹	生山

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
太伊 田廣	96歳	中石見
山形 幸	90歳	三吉
岸本 紀	98歳	茶屋
清水 純	92歳	生山
小塚 水	95歳	上石見
塚福 谷	91歳	神上
	91歳	戸上
	78歳	賀
	82歳	中石見

(令和5年8月16日~令和5年9月13日受付分)

■世帯 1,880 (± 0) ■人口 4,048 (- 4)
■男 1,913 (- 4) ■女 2,135 (± 0)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。

令和5年8月末日現在





地域おこし協力隊

たなか りな

田中 里奈

令和4年4月から、日南町チャレンジ起業地域おこし協力隊として活動。鳥取市出身で“鳥取BIG♡LOVE”な、23歳。

絵を描くこと・野鳥を探ることが大好きです！

こんにちは！ 地域おこし協力隊・田なかです！

地域おこし協力隊は、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域おこし支援や住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

日南町でもこの制度を活用し、様々な分野で地域おこし協力隊のみなさんが活躍しています。

今回は、日南町チャレンジ起業地域おこし協力隊として活動する田中さんの活動をご紹介します！

SNSで日々発信中★

今年に入ってから一番力を入れているのはSNSでの発信です。特にX（旧Twitter）は毎日欠かさず更新しています。なるべくいろいろな人に興味を持ってもらえるよう、日常生活のことも載せています！

noteには2日に1回のペースで絵日記を載せていますし、5月からYouTubeで動画の発信も始めました。ぜひご覧ください！

グッズいろいろ作ってます！

昨年からおッサンショウオや野鳥をモチーフとしたグッズの制作を始め、今年から道の駅のマルシェなどで販売しています！缶バッジやアクリルスタンドのほかにも、町内の野鳥生息地をまとめたマップなども作っています。

かしらうちをする
おッサンショウオです！



田なかです！



SNSはこちらから！

「田なカード」とは…!?



「田なカード」とは、日南町にすむ鳥や町の人、観光地などを紹介するオリジナルのカードです！

現在は道の駅のマルシェなどで商品を購入していただいた方にプレゼントとして配布しています。



8月8日には、特別仕様の「町長カード」を中村町長へお渡ししました！中村町長は、町のPRのために国会議員さんなどへ配ってくださるそうです！

お絵描きの会

今年の5月頃から週1回「お絵描きの会」を開いて、中学生と一緒に絵を描いています。

この会では、私から絵を描くことを「教える」のではなく、学校生活や将来の話など「話をしながら絵を描く」ということを大事にしています。子どもたちにとって、学校や家以外にも集まれる場所があるといいなど、日頃から思っています。

今後の目標

日南町をテーマにした絵本を作るのが、今の大きな目標です。今年中に完成させられるように、スケジュールを立てて頑張っています！完成したら、日南町の子どもたちにぜひ読んでほしいです。

メッセージ

面白い鳥や珍しい鳥を見つけたら、ぜひお声掛けください！
今後は、広報にちなんで鳥の紹介コーナーも書かせてもらう予定です！

